

滋賀食肉センターの経営状況

◆(公財) 滋賀食肉公社

・正味財産増減計算書 「一般正味財産増減の部」

	(千円)			
	H26	H27	H28	H29
経常収益	402,951	444,344	451,591	406,295
うち事業収益	128,462	124,087	115,986	113,143
うち受取補助金等	218,962	273,376	290,884	249,140
経常費用	419,944	424,335	402,305	382,315
当期経常増減額	▲ 16,993	20,009	49,286	23,981
当期経常外増減額	▲ 287	▲ 744	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 17,280	19,265	49,286	23,981
一般正味財産期末残高	▲ 1,072,955	▲ 1,053,690	▲ 1,004,403	▲ 980,422

【累積欠損】

平成27年度以降の公社への支援拡充と経費の削減により、単年度黒字化。

H27 19,625千円

H28 49,286千円

H29 23,981千円

しかしながら多額の累積赤字を抱えている。H29年度末で9億8千万円。

【資金不足】

牛と畜頭数の伸び悩みから、事業活動収支で稼ぐ資金が少なく、手持ち資金が減少している。

→より一層の集畜が必要。

◆(株) 滋賀食肉市場

・損益計算書

	(千円)			
	H26	H27	H28	H29
売上高 (買付品売上高除)	371,265	394,049	401,043	403,577
販売費及び一般管理費	384,637	376,519	385,938	386,414
営業利益	▲ 13,475	17,530	15,105	17,162
県補助金収入	7,806	12,138	17,794	14,637
経常利益	▲ 1,554	33,958	36,803	36,691
当期純利益	▲ 1,740	33,773	36,617	36,502
債務超過額	466,632	432,859	396,242	359,740

【債務超過】

牛枝肉価格の上昇と高値維持による売上高の増加と、経費の削減により単年度黒字化。

H27 33,773千円

H28 36,617千円

H29 36,502千円

しかしながら依然として債務超過の状況が続いている。H29年度末の債務超過額 約3億6千万円。

【資金不足】

単年度黒字化により、手持ち資金は次第に増加しているものの、枝肉取引が集中する時期(7月～8月、11月～12月)の資金需要を賄うまでには至っていない。

→黒字を継続し、資金残高の増加を図ることが必要。

◆と畜頭数の推移

	H26	H27	H28	H29	H30見込 (2018)
牛と畜頭数〔計画〕	8,550	8,540	8,600	8,450	8,700
〔実績〕	8,675	8,394	7,979	8,059	8,300
豚と畜頭数〔計画〕	5,000	6,900	6,400	6,000	3,000
〔実績〕	6,947	6,459	6,734	4,517	1,980



2022
9,500
2,000